

取扱説明書—クイックガイド  
エステチカ E50



KaVo. Dental Excellence.

**製造販売業者：**

大阪府大阪市中央区南船場一丁目  
18 番 17 号 商工中金船場ビル  
カボデンタルシステムズジャパン株式会社  
電話：06(6271)6800  
ファックス：06(6271)6810

**製造元：**

Kaltenbach & Voigt GmbH  
Bismarckring 39  
D-88400 Biberach  
[www.kavo.com](http://www.kavo.com)



**一般的名称：**

歯科用ユニット

**薬事認証番号：**

x x x x x x x x x x x x x x x x

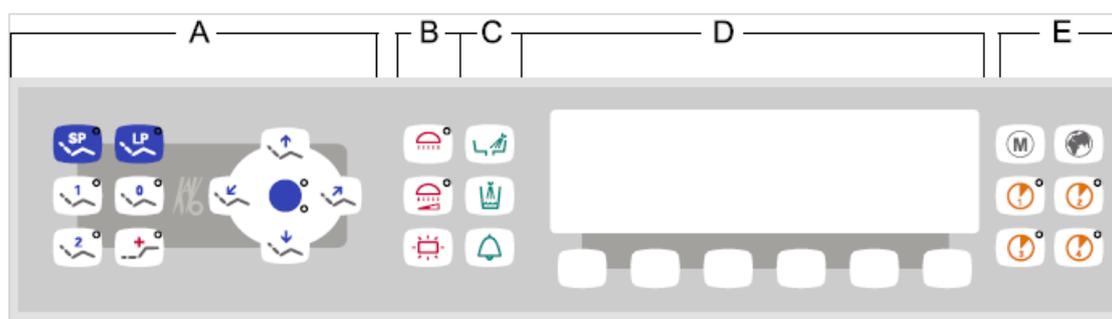
## 目次

<b>1. 操作パネル</b> .....	<b>2</b>
1.1 ドクターユニット—TM テーブル.....	2
1.2 ドクターユニット—S テーブル.....	3
1.3 アシスタントユニット.....	3
1.4 操作キー.....	4
1.5 フットコントローラ .....	6
<b>2. 患者用チェアの設定</b> .....	<b>8</b>
2.1 手動ポジション設定 .....	8
2.2 フットコントローラでのポジション設定.....	8
2.3 オートポジション設定.....	8
<b>3. ユーザーメニュー</b> .....	<b>11</b>
3.1 ユーザーメニューの開始および終了 .....	12
3.2 オプションの選択および設定.....	13
<b>4. レベル切り替え・ユーザー選択</b> .....	<b>14</b>
<b>5. タイマーの設定</b> .....	<b>16</b>
5.1 タイマー時間の選択 .....	16
5.2 タイマー時間の設定 .....	16
<b>6. ハンドピースの設定</b> .....	<b>17</b>
6.1 機能の調節.....	17
6.2 タービン.....	20
6.3 イントラ LUX KL モーター703LED.....	21
6.4 マルチファンクション シリンジ (オプション) .....	21
6.5 KL703LED の ENDO モードでの使用 (オプション) .....	22
<b>7. ハンドピースの使用</b> .....	<b>26</b>
<b>8. 洗浄・衛生機能</b> .....	<b>27</b>
8.1 コップ給水・スピットン洗浄.....	27
8.2 洗浄プログラム.....	27
8.3 集中水消毒.....	29
8.4 バキュームホースを含む吸引システムの使用後の処理 .....	31
8.5 ハイドロクリーン機能.....	31
8.6 オキシゲナル6の補充.....	32
<b>9. ワイヤレスフットコントローラの充電</b> .....	<b>34</b>
<b>10. 警告メッセージ</b> .....	<b>36</b>
10.1 安全装置.....	36
10.2 その他の警告メッセージ .....	37
<b>11. メモデントメニューでのエラーメッセージ</b> .....	<b>38</b>

## 1. 操作パネル

	 <b>注意</b>
	<p>本クイックガイドは、基本的操作や機能について説明しています。 本クイックガイドは、ユニットに同梱されている取扱説明書および保守点検説明書に代わるものではありません。</p> <p>▶ 本クイックガイドは、警告事項等の記載を省いている為、誤操作による事故を起こす可能性があります。取扱説明書および保守点検説明書の指示に従ってください。</p>

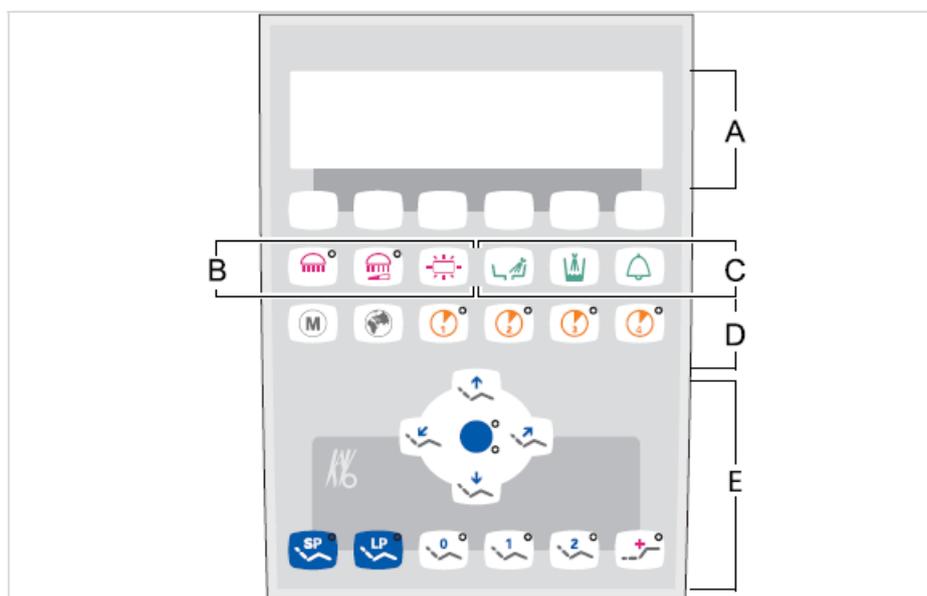
### 1.1 ドクターユニット—TM テーブル



ドクターユニット

- |   |  |
|---|--|
| <p>A 患者用チェアの操作キー（十字キー）</p> <p>B 无影灯・ビューアの操作キー</p> <p>C 洗浄・衛生機能の操作キー</p> | <p>D メニュー選択の操作キー（メモデントメニュー）</p> <p>E タイマーの操作キー</p> |
|---|--|

## 1.2 ドクターユニット—S テーブル



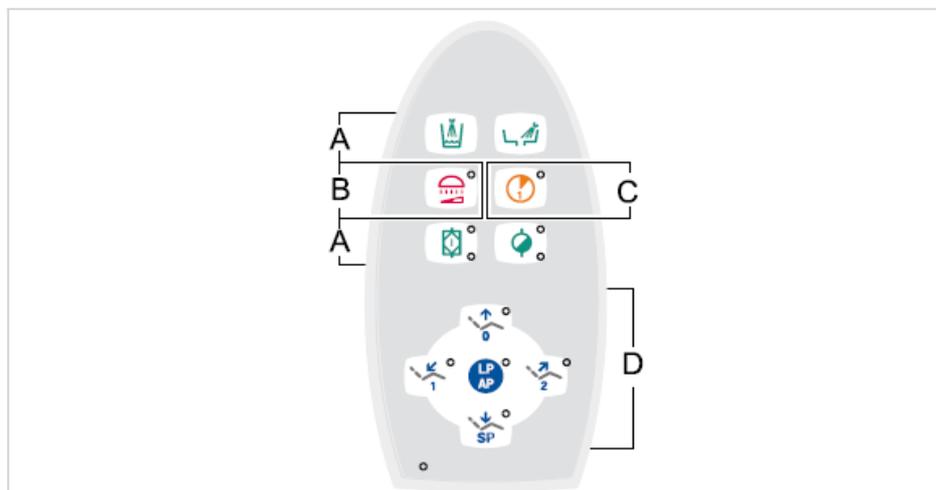
A メニュー選択の操作キー（メモデントメニュー D タイマーの操作キー）

B 无影灯・ビューアの操作キー

E 患者用チェアの操作キー（十字キー）

C 洗浄・衛生機能の操作キー

## 1.3 アシスタントユニット



A 洗浄・衛生機能の操作キー

B 无影灯の操作キー

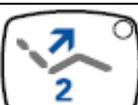
C タイマーの操作キー

D 患者用チェアの操作キー（十字キー）

## 1.4 操作キー

### 患者用チェア

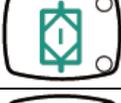
アシスタントユニットの各キーには2つの機能が割り当てられています。

アシスタントユニット	ドクターユニット	キー名称
		チェア UP
		AP 0 (オートポジション 0)
		チェア DOWN
		SP (スピットンポジション)
		LP (ラストポジション)
		AP (オートポジション起動)
		バックレスト DOWN
		AP 1 (オートポジション 1)
		バックレスト UP
		AP 2 (オートポジション 2)
		コプラスポジション (緊急ポジション)

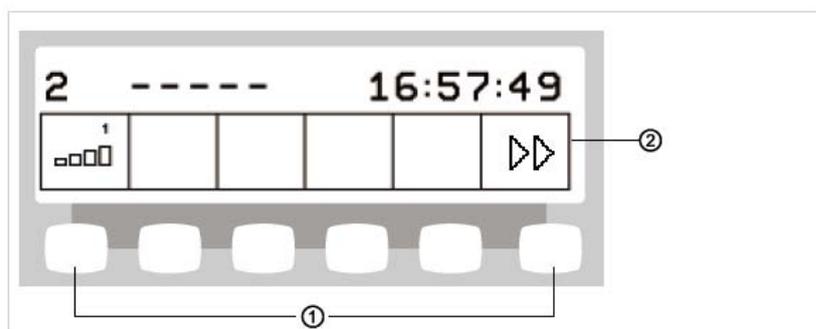
## 無影灯・ビューア

キー	キー名称	操作パネル
	无影灯 ON/OFF	ドクターユニットのみ
	无影灯照度調節	ドクターユニット アシスタントユニット (機能の調整は技術者が行います)
	X線フィルムビューア ON/OFF	ドクターユニットのみ

## 洗浄・衛生機能

キー	キー名称	操作パネル
	コップ給水 ON/OFF	ドクターユニット アシスタントユニット
	スピットン洗浄 ON/OFF	ドクターユニット アシスタントユニット
	ベル ON/OFF	ドクターユニットのみ
	集中水消毒 ON/OFF	アシスタントユニットのみ
	ハイドロクリーン ON/OFF	アシスタントユニットのみ

## メモデントメニュー



メニュー選択の操作キー

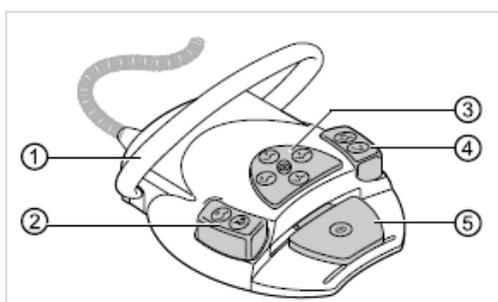
①メニュー選択キー

②ディスプレイ

## タイマー

キー	キー名称	操作パネル
	ENDO 選択	ドクターユニットのみ
	リモートコントロール	ドクターユニットのみ
	タイマー1	ドクターユニット アシスタントユニット
	タイマー2	ドクターユニットのみ
	タイマー3	ドクターユニットのみ
	タイマー4	ドクターユニットのみ

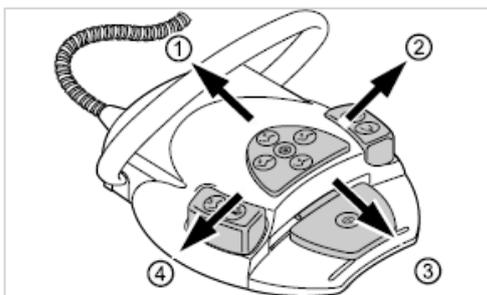
## 1.5 フットコントローラ



	スイッチ名称	インスツルメントがホルダーにセットされている場合 (患者用チェア操作機能)	インスツルメントがホルダーから取り外されている場合 (インスツルメント操作機能)
①	ハンガースイッチ		インスツルメントの操作機能を患者用チェア操作機能に切り替える。
②	「LP/スプレー」	チェアのラストポジション選択	スプレーの選択
③	「チェアポジション/モーター回転方向」	チェアのポジションを変える	モーターの回転方向を選択 (KL 701/KL 703LED)。
④	「SP/エアブロー」	チェアのスピットンポジション選択	インスツルメントのエアブローを起動 (

⑤	「インストールメント起動/ ハンドピース選択」	メモデントレベルの選択	モーター／ハンドピースを起 動と回転速度のコントロール
---	----------------------------	-------------	--------------------------------

### 「チェアポジション」十字スイッチ

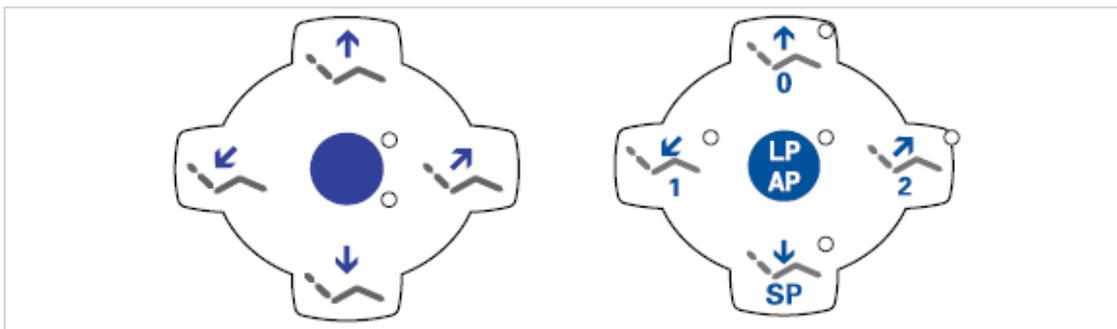


①チェア UP  
②バックレスト UP

③チェア DOWN  
④バックレスト DOWN

## 2. 患者用チェアの設定

### 2.1 手動ポジション設定



キー	機能
	チェア UP
	チェア DOWN。
	バックレスト UP
	バックレスト DOWN

### 2.2 フットコントローラでのポジション設定

参照： 1.5 フットコントローラ、6 ページ

### 2.3 オートポジション設定

#### ドクターユニットでのオートポジション呼び出し



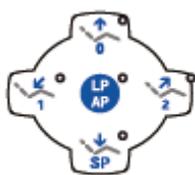
- ▶ 使用したいキーを一度押します。  
保存されているポジションにチェアが自動的に移動します。  
移動が完了すると、キーのLEDが点灯します。

### ドクターユニットでのオートポジション保存



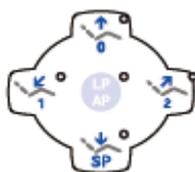
- ▶ チェアを使用したいポジションに移動します。
- ▶ 「AP 0」、「AP 1」、「AP 2」、「SP」、「コプラスポジション」のいずれかのキーを信号音が鳴るまで押し続けます。キーのLEDが点灯し、チェアのポジションが保存されます。

### アシスタントユニットでのオートポジション呼び出し



- ▶ 「LP/AP」キーを一度押します。「AP 0」、「AP 1」、「AP 2」、「SP」、および「LP/AP」キーのLEDが約4秒間点滅します。
- ▶ LEDが点滅している間に、目的のAPキー、「AP 0」、「AP 1」、「AP 2」、「SP」、または「LP/AP」キーを押します。チェアは選択されたオートポジションに移動します。

### アシスタントユニットでのオートポジション保存



- ▶ チェアを使用したいポジションに移動します。
- ▶ 「LP/AP」キーを一度押します。「AP 0」、「AP 1」、「AP 2」、「SP」、および「LP/AP」キーのLEDが約4秒間点滅します。
- ▶ LEDが点滅している間に、「AP 0」、「AP 1」、「AP 2」、または「SP」キーを信号音が鳴るまで押し続けます。押したキーのLEDが点灯し、チェアのポジションが保存されます。

### フットコントローラでのオートポジション呼び出し



- ▶ 「SP」フットスイッチを踏みます。



- または
- ▶ 「LP」フットスイッチを踏みます。

チェアは選択されたオートポジションに移動します。

### フットコントローラでのオートポジションの変更と保存



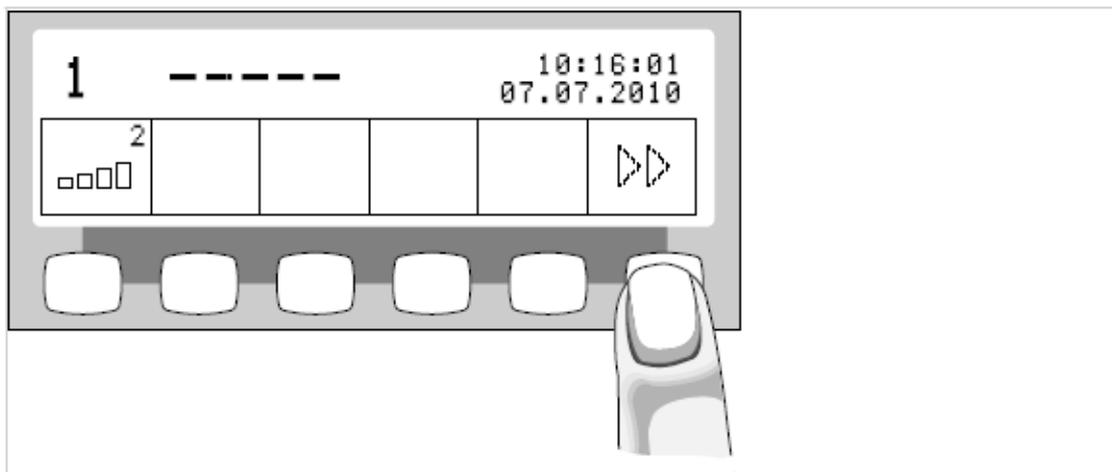
- ▶ フットペダルと「SP」または「LP」を同時に踏んだままの状態  
で、ドクターユニットまたはアシスタントユニットのいずれかの  
オートポジションキー（「AP 0」、「AP 1」、「AP 2」、「LP」ま  
たは「SP」）を信号音が鳴るまで押し続けてください。  
選択したオートポジションが「SP」または「LP」のスイッチに  
保存されます。

### 3. ユーザーメニュー

ユーザーメニューでは次のオプションが利用できます。

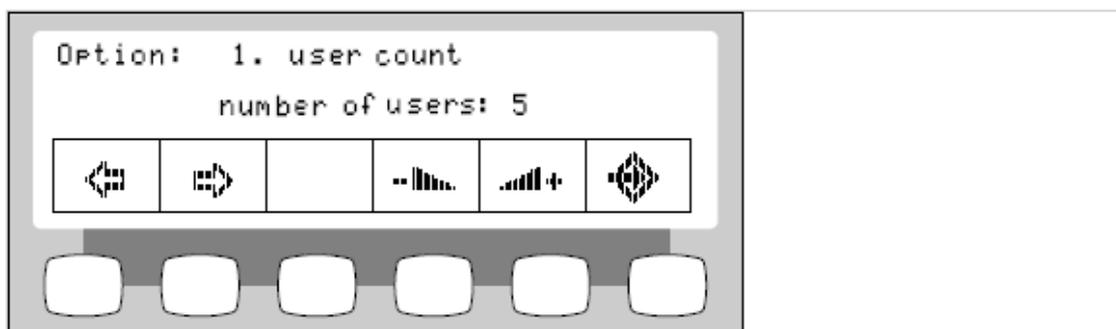
オプション	機能	説明
1	ユーザー	ユーザー数を設定します。
2	コップ	コップ給水時間を設定します。
3	ボウル	ボウル洗浄時間を設定します。
4	インスツルメントライト	インスツルメントライトの残光時間を設定します。
5	ENDO	ENDOホルダーをセットします。 ENDO ドングルがある場合にのみ利用できます。
6	装置のプロファイル (equipment profile)	治療ユニットからSDカードに装置のプロファイルを保存します。
7	時刻	時刻を設定します。
8	日付	日付を設定します。
9	表示モード：時刻／日付	時刻及び日付の表示モードを次のように設定します。 ・時刻のみ ・時刻（秒表示なし） ・時刻及び日付 ・日付のみ
10	LCD	LCD ディスプレイのコントラストを設定します。
11	言語	メモデントメニューの言語を設定します。 ・ドイツ語 ・英語 ・イタリア語 ・フランス語 ・スペイン語
12	LED ランプ DIM モード	LED ライトの減光（dimming）モードを設定します。 LED ランプを使用時にのみ利用できます。
13	LED ランプの色温度	LED ランプの色温度を設定します。 LED ランプを使用時にのみ利用できます。
14	ファームウェア	現在のファームウェアバージョンを表示します。

### 3.1 ユーザーメニューの開始および終了



- ▶ 「次へ」キー（S6）を押して、ユーザーメニューを切り替えます。

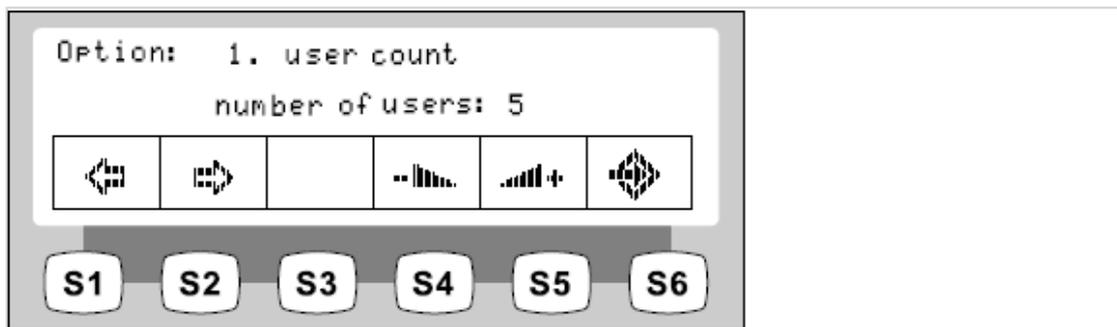
オプション1 「ユーザー数」または最後に使用したオプションが表示されます。



- ▶ 「入力」キー（S6）を押して、オプションメニューを終了します。

変更した設定が保存されます。

### 3.2 オプションの選択および設定



- ▶ 「戻る」および「進む」キーを押して、オプションを選択します (1~14)。



- ▶ 「増加」または「減少」キーで、希望のパラメータまたは値を選択します。

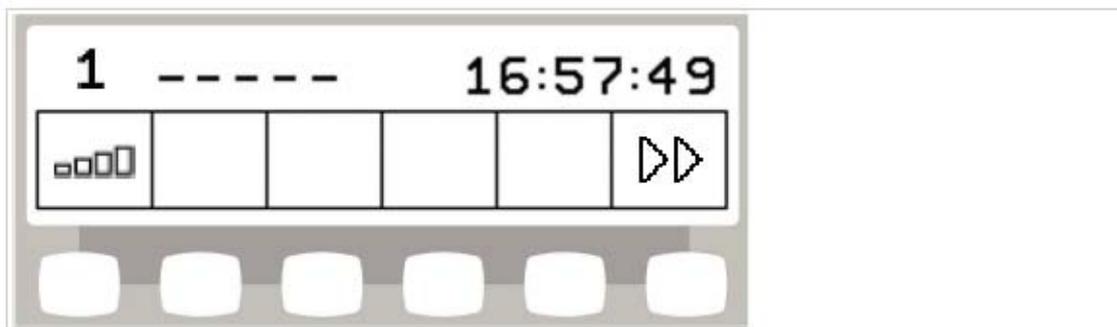
参照：エステチカ E50 の取扱説明書

## 4. レベル切り替え・ユーザー選択

### スタンバイメニュー

ユニット起動時は、スタンバイメニューが表示されます。

インストールメニューまたはマルチメディアメニューを閉じると、ユニットは自動的にスタンバイメニューに切り替わります。

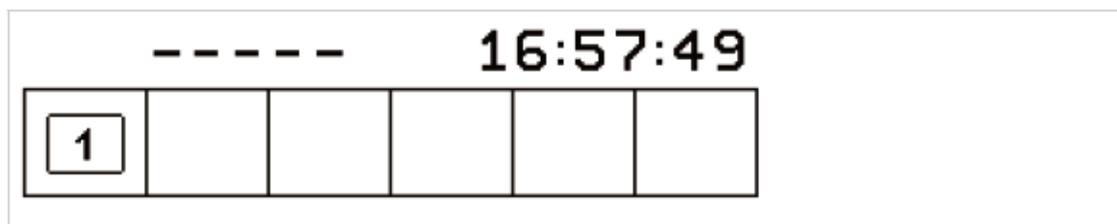


選択キーとスタンバイメニューの表示例

### レベル切り替え

初期設定では、レベル切り替えが無効になっています。

レベル切り替え記号表示欄には、現在のユーザー番号が表示されます。



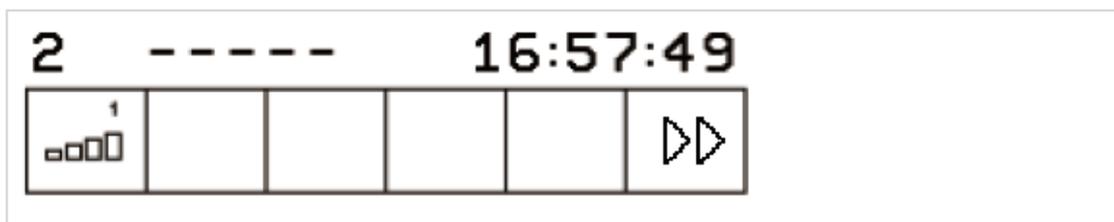
#### 注

レベル切り替えが無効の状態では、ユニットはレベルEの状態（フリーの状態）で作動します。この状態では、フットペダルのセンタリング機能は無効になっています。



- ▶ レベル切り替えを有効にするには、「ベル」キーと「スピットン洗浄」キーを押しながら、信号音が鳴るまでフットペダルを踏み続けてください。

レベル切り替えを有効にすると、レベル切り替え記号表示欄にレベルが表示されます(レベルE、1、2、3の4段階。下に示す例ではレベル2が選択されています)。事前に選択された現在のユーザー番号がレベル切り替え記号の上に小さく表示されます。

**注**

現在のユーザーについて、レベル切り替え有効が自動的に保存されます。

**注**

レベル切り替えを無効にするには、レベル切り替えを有効にする際と同じキー操作を行います。



- ▶ 「レベル選択」キーを一度押すとレベルが選択されます。

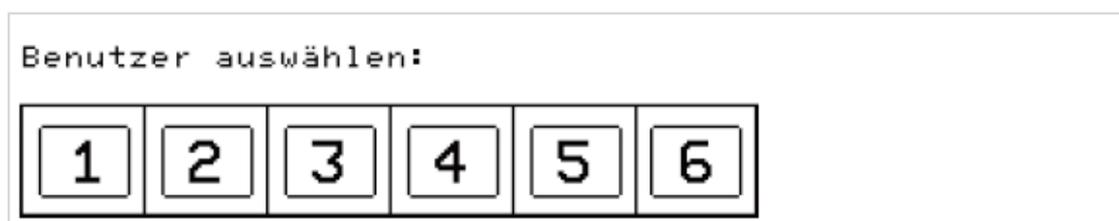
**ユーザー選択**

- ▶ レベル切り替え無効時：「ユーザー」キーを押してください。設定メニューに切り替わります。



または

- ▶ レベル切り替え有効時：「レベル選択」キーを4秒間押し続けてください。



- ▶ 該当するユーザー番号のキーを押してください(ユーザー1~6)。

## 5. タイマーの設定

### 5.1 タイマー時間の選択



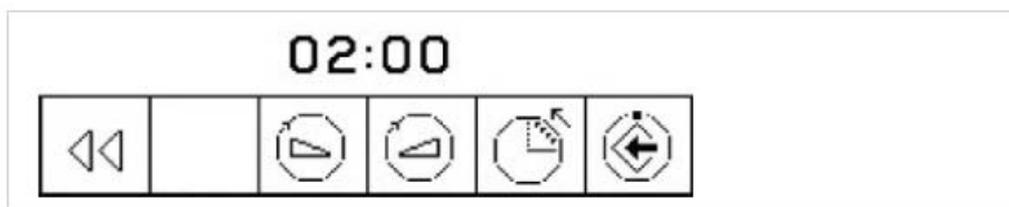
- ▶ タイマー1 を作動するには、「タイマー1」キーを押します。タイマーが作動します。タイマー時間が経過すると信号音が鳴ります。
- ▶ 途中でタイマーを停止するには、「タイマー」キーをもう一度押します。

### 5.2 タイマー時間の設定

タイマーの設定時間は最長 59 分 59 秒です。



- ▶ タイマー1 の時間を設定するには、信号音が鳴るまで「タイマー1」キーを押し続けます。タイマー時間設定メニューに切り替わります。



- ▶ 設定時間を短くするには、「減少」キーを押します。



- または
- ▶ 設定時間を長くするには、「増加」キーを押します。設定した時間がディスプレイに表示されます。

記号	機能
	カウントダウン機能 (例 : 0:30→0)
	カウントアップ機能 (例 : 0→0:30)



- ▶ 「保存」キーを信号音が鳴るまで押すと設定値が保存されます。



- ▶ 「戻る」キーを押すと設定値を保存せずに初期設定に戻ります。

## 6. ハンドピースの設定

### 6.1 機能の調節

#### レベル切り替えを有効にする

レベル切り替えを行うためには、レベル切り替えが有効になっている必要があります。

参照： 4 レベル切り替え・ユーザー選択、12 ページ



- ▶ ホルダーからインスツルメントを取り外してください。
- ▶ 「レベル選択」キーを短く押してレベルを選択してください。



- ▶ 「レベル選択」キーを 4 秒間押し続けると、設定変更が完了します。  
選択したインスツルメントの設定メニューに切り替わります。

#### 設定値の保存



- ▶ 「保存」キーを信号音が鳴るまで押すと設定値が保存されます。  
設定値の保存は、各値の設定後、または全ての値の設定後のいずれでも可能です。

#### 回転数/設定（レベル 1~3 のみ）



- ▶ 回転数を下げるには、「減少」キーを押します。



- または
- ▶ 回転数を上げるには、「増加」キーを押します。  
ディスプレイに回転速度が表示されます。

#### トルクの設定（レベル 1~3 のみ）



- ▶ トルクを下げるには、「減少」キーを押します。



- または
- ▶ トルクを上げるには、「増加」キーを押します。  
ディスプレイにトルクが表示されます。

### 冷却レベルの設定

- ▶ 「冷却レベル」キーで冷却レベルを設定します。

記号	機能
	冷却なし
	エアによる冷却（チップエアのみ）
	スプレーによる冷却
	NaClによる冷却（オプション） 前提条件： NaCl がフットコントローラで設定済みであること。 十字スイッチで起動していること。

### モーター回転方向の設定



#### 注

モーターの回転方向は、モーターが停止状態にある場合にのみ変更できます。

- ▶ 「モーター回転方向」選択キーで正回転または逆回転を選択します。

記号	機能
	正回転（時計回り）
	逆回転（反時計回り）

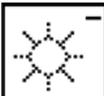
### エアー／水ヒーターの設定（マルチファンクション シリンジのみ オプション）

- ▶ 「エアー／水ヒーター」キーでヒーターを設定します。

記号	機能
	エアー／水ヒーター「ON」
	エアー／水ヒーター「OFF」

### インスツルメントライトの設定

- ▶ 「インスツルメントライト」キーでインスツルメントライトを設定します。  
「インスツルメントライト」キーを押すたびに、インスツルメントライトの明るさが1段階変化します。

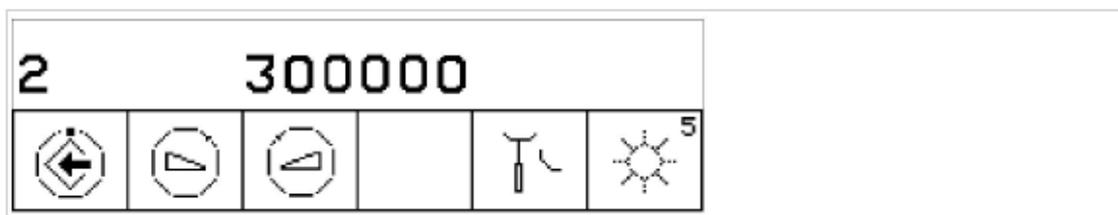
記号	機能
	インスツルメントライト「OFF」
	インスツルメントライト「ON」（レベル0～9）

—

## 6.2 タービン

メモデントメニューでは、以下の設定を変更することができます。

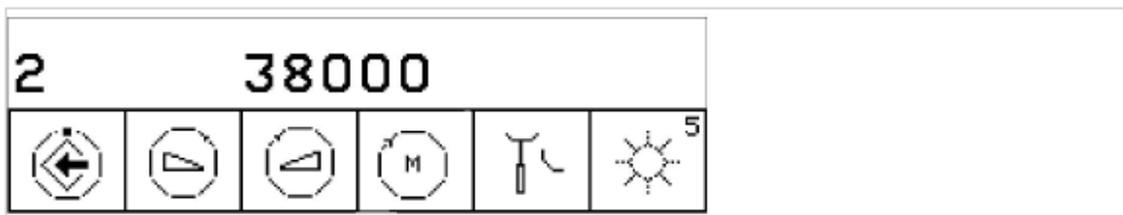
- 回転数
- 冷却レベル
- インストゥルメントライトの明るさ



### 6.3 イントラ LUX KL モーター703LED

メモデントメニューでは、以下の設定を変更することができます。

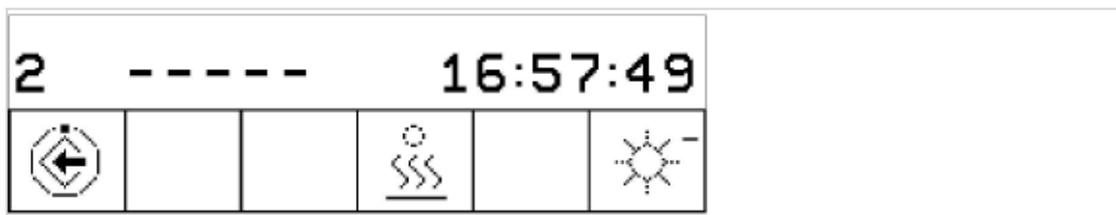
- モーターの回転方向
- 回転数
- 冷却レベル
- インstrumentライトの明るさ



### 6.4 マルチファンクション シリンジ (オプション)

メモデントメニューでは、以下の設定を変更することができます。

- Instrumentライトの明るさ
- エアー/水/スプレーのヒーター



## 6.5 KL703LED の ENDO モードでの使用（オプション）

### ENDO モードの起動

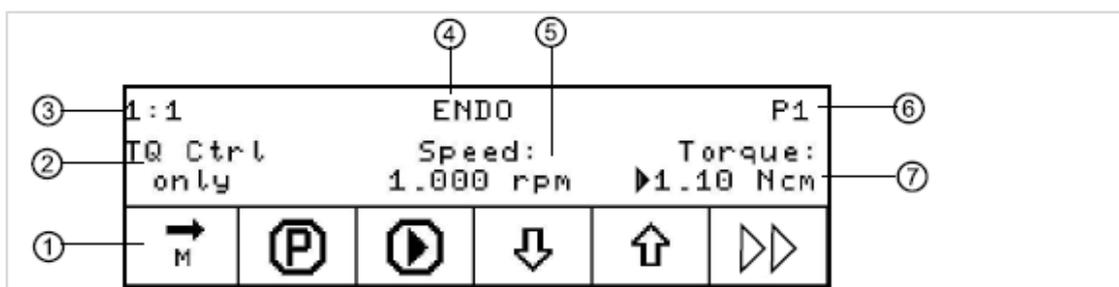


	 <b>注意</b>
	<p><b>不適切な変速比</b> 不適切な回転数／トルクの設定は、傷害や損傷が生じるおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ イントラ LUX KL モーター 703LED を ENDO モードで使用する前に、回転数と変速比を必ず確認してください。</li> <li>▶ KaVo 1:1 減速シャック 20LH あるいは 20LP と、1:1 等速イントラ LUX エンドヘッド 68 LU（製品番号：1.003.7191）または 3:1 減速イントラ LUX エンドヘッド 66 LU（製品番号：1.004.4587）以外の組み合わせで使用しないでください。</li> </ul>

- ▶ イントラ LUX KL モーター 703LED をホルダーから取り出します。



- ▶ 「ENDO 選択」キーを押してください。  
ENDO メニューに切り替わります。



- ① モーターの回転方向
- ② 3 種類の作動モード
- ③ 変速比
- ④ ENDO モード

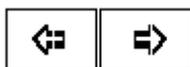
- ⑤ 回転数
- ⑥ パラメータメモリ
- ⑦ トルク

## オプションの設定



- ▶ 「Next」キーを押すとオプションメニューに切り替わります。最後に使用したメニューが表示されます。

ディスプレイ	機能
Option: 1. ENDO Gearbox Ratio Ratio: 1:1 	オプション: 1. 変速比 変速比を 1:1 または 3:1 に設定
Option: 2. Torque Unit Unit: Ncm 	オプション: 2. トルク トルクの表示を Ncm または%で設定 変速比 1:1 : 100%=2.5Ncm 変速比 3:1 : 100%=8Ncm
Option: 3. Autorev./Fwd. Zeit Zeit: 3s 	オプション: 3. 自動逆回転/正回転トルクモードの回転方向自動切替え時間設定 本タイマー機能により、モーターが逆回転から正回転に自動的に切り替わるまでの時間 (1~10 秒) を設定することができます。



- ▶ 「戻る」または「進む」キーで、オプション 1、2 または 3 を選択します。



- ▶ 「増加」キーまたは「減少」キーで、オプションのパラメータを変更します。



- ▶ 「エンター」キーを押して、オプションメニューを終了します。変更したパラメータが保存されます。

## パラメータの設定

6つのパラメータメモリ (P1~P6) を設定できます。

以下のパラメータを変更できます。

- 回転数
- トルク
- トルクモード



- ▶ 使用したいパラメータメモリ (P1~P6) を開くには、「プログラム」キーを押します。



または

- ▶ フットコントローラの「SP/エアブロー」を踏みます。

スイッチを踏むたびに、次のパラメータメモリに進みます (P1→P2→P3→...→P6→P1)。



- ▶ 「パラメータ選択」キーを押して、使用したいパラメータを選択します。  
変更するパラメータのカーソルが点滅します。



- ▶ 「UP」または「DOWN」キーで、選択したパラメータを変更します。



- ▶ パラメータを保存するには、「プログラム」キーを信号音が鳴るまで (2 秒間) 押し続けます。  
選択したパラメータメモリ箇所に、変更済みパラメータが保存されます。



#### 注

パラメータの保存は、各パラメータの設定後、または全パラメータ設定後のいずれでも可能です。

### 回転数

下記のとおり調節可能です。

- 100～500 回転/分 : 10 回転単位で変更可能
- 500～1,000 回転/分 : 50 回転単位で変更可能
- 1,000～6,000 回転/分 : 100 回転単位で変更可能

### トルク

変速比 1:1

下記のとおり調節可能です。

- 0.15～2.5Ncm : 0.05Ncm 単位で変更可能
- 1～100% : 2%単位で変更可能

変速比 3:1

下記のとおり調節可能です。

- 0.4～8Ncm : 0.05Ncm 単位で変更可能
- 1～100% : 2%単位で変更可能

## トルクモード

3つのトルクモードがあります。

- トルク制御のみのトルクモード
- 自動逆回転／正回転トルクモード
- 自動逆回転トルクモード

## ENDO モードの終了



- ▶ 「ENDO 選択」キーを押してください。  
または
- ▶ イントラ LUX KL モーター 703LED をホルダーに戻します。

## 7. ハンドピースの使用

- ▶ インストゥルメント（タービン、モーター、カボ ピエゾ LED など）をホルダーから取り外します。  
インストゥルメントが使用可能になります。



- ▶ フットペダルを踏みます。  
ホルダーから取り外したインストゥルメントが、設定された回転数あるいはトルクで作動します。



- ▶ フットペダルで回転数またはトルクを変更します。

フットペダルを左端までスライドさせると、最低回転数／トルクになります。  
フットペダルを右端までスライドさせると、最高回転数／トルクになります。

### モーター逆回転の選択

- ▶ インストゥルメントをホルダーから取り外します。  
ハンドピースが使用可能になります。
- ▶ 十字スイッチを前方に動かします。  
十字スイッチを図の矢印の方向に動かすたびにモーターの回転方向が切り替わります（モーター逆回転／モーター正回転）。ドクターユニットにモーターの回転方向が表示されます。



### インストゥルメントライトの設定

- ▶ 十字スイッチを右に動かします（スポットライト機能）。  
（インストゥルメントライトOFFがあらかじめ選択されている場合でも）インストゥルメントライトが点灯します。



- ▶ 十字スイッチを左に動かします。  
インストゥルメントライトのON/OFFが切り替わります。

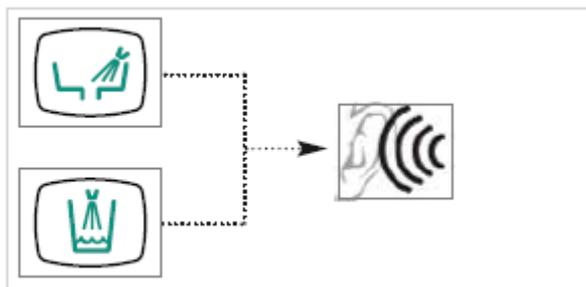


## 8. 洗浄・衛生機能

### 8.1 コップ給水・スピットン洗浄

以下の設定を変更することができます。

- スピットン洗浄時間
- コップ給水時間



設定時間を変更する際は、設定する機能のキーを押し続け、信号音を数えます。信号音 1 回が 1 秒に相当します。

- ▶ 設定する洗浄・衛生機能の操作キーを押し続けます。
- ▶ 信号音を数え、設定したい時間に達したら、キーをはなします。



#### 注

技術者は時間設定機能を無効にすることができます。

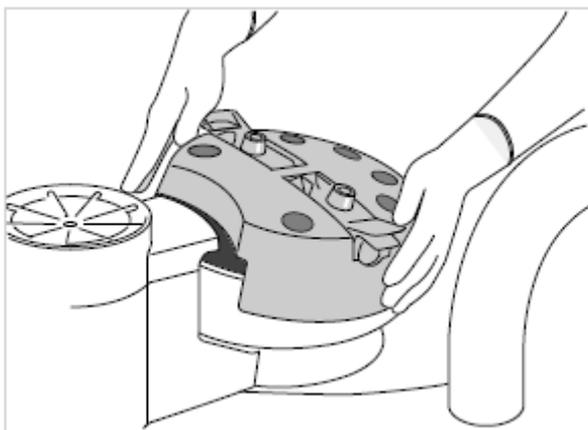
### 8.2 洗浄プログラム



- ▶ 「集中水消毒」キーを短く押します。

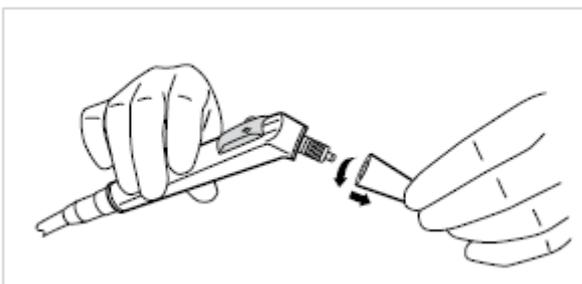
#### 準備

- ▶ 消毒用アタッチメントの取り付け方はスピットンボウルのタイプに応じて異なります。セラミック製スピットンボウルには消毒用アタッチメントを上からかぶせます。ガラス製スピットンボウルの場合は消毒用アタッチメントをはめ込みます。



洗浄プログラムおよび集中水消毒を実施する際には、スリーファンクションシリンジおよびマルチファンクションシリンジのノズルを必ず取り外してください。

- ▶ グリップスリーブを持ち、ノズルを回すようにし取り外します。



- ▶ 最初に、シリンジの「W」(水) キーを押し、シリンジ内に空気が残っていないことを確認してください。ノズルを取り外したシリンジを消毒用アタッチメントの固定部に挿入します。
- ▶ ドクターユニットおよびアシスタントユニットのインスツルメントホースを消毒用アタッチメントの対応位置にセットします。
- ▶ 固定用のホルダーでシリンジを固定します。

**注**

モーター、インスツルメント、およびマルチフレックスカプリングの注水量調節部を全開にした状態でセットしてください。

### 洗浄時間の設定



- ▶ 「増加」キーまたは「減少」キーを押して洗浄プログラム 01 または 02 を選択します。  
洗浄プログラム 01 の標準設定はインスツルメント 1 本につき 20 秒間です。  
洗浄プログラム 02 の標準設定はインスツルメント 1 本につき 2 分間です。
- ▶ フットペダルを踏むと、インスツルメント、ドクターおよびアシスタント側のシリンジの洗浄時間が表示されます。

フットコントローラのフットペダルを踏んだ状態で、「増加」キーまたは「減少」キーを使って各洗浄プログラムの洗浄時間（1 秒～4 分）を設定することができます。

洗浄プログラムは 4 つのステップ（ステップ 4.0～ステップ 1.0）で構成されます。洗浄プログラム 01 はステップ 2.0 から、洗浄プログラム 02 はステップ 4.0 から開始されます。

### 洗浄プログラムの開始



- ▶ 「集中水消毒」キーを短く押します。

### 洗浄プログラムの停止



洗浄プログラムはいつでも停止可能です。停止するには「集中水消毒」キーを押してください。ユニットの電源を一旦 OFF にしてから再度 ON にした場合にも、洗浄プログラムは停止します。

## 8.3 集中水消毒



長期間（4 週間以上）にわたり本品を使用しなかった場合は、必ず集中水消毒を追加で実施してください。

初回起動時、または一定期間ユニットを使用しなかった（週末、祭日、休暇など）後は、集中水消毒が必要なため、「集中水消毒」キーの右上の LED が自動的に点灯します。

信号音が 10 秒間隔で鳴り「集中水消毒」キーの右下の LED が点滅している場合は、KaVo OXYGENAL 6 の補充が必要です。容器が満杯になると 1 秒間隔の信号音が 10 回鳴ります。



#### 注

集中水消毒中にアマルガムセパレータが不具合を起こすと、集中水消毒が停止し、「ハイドロクリーン」キーの右下の LED が点滅します。



- ▶ 信号音が鳴り右上の LED が点滅するまで「集中水消毒」キーを 4 秒以上押し続けてください。集中水消毒メニューが表示されます。

- ▶ 集中水消毒の準備をしてください。  
参照：8.2 洗浄プログラム、23 ページ



- ▶ 「集中水消毒」キーを押してください。  
集中水消毒が開始され、各ステップが実行されます。ディスプレイに進捗状況が表示されます。

集中水消毒が完了すると、ディスプレイに「01 intensive disinfection completed」（集中水消毒完了）と表示されます。

- ▶ インstrumentを消毒用アタッチメントから取り外し、ホルダーに戻します。

### 滞留時間での集中水消毒の一時停止

集中水消毒が終わるまで装置の側で待機せずに済むよう、ステップ 4.0 で集中水消毒を一時停止させることができます。ステップ 4.0 は高濃度の OXYGENAL 6 による殺菌を行う滞留時間です。

#### 要求事項：

- 集中水消毒がプログラムステップ 4.0 まできた。
- 信号音が 4 秒以上聞こえてきた。

- ▶ ユニットの電源を OFF にします。

ステップ 4.0 の滞留の時間は、30 分以上必要です。

滞留時間が 30 分経過後ユニットの電源を OFF にした場合、電源を再度 ON にすると、続きのステップが直ちに実行されます。

滞留時間が 30 分経過前にユニットの電源を OFF にした場合、電源を再度 ON にすると、滞留時間が 30 分経過した後で、続きのステップが実行されます。

### 滞留プログラムの省略

集中水消毒の開始後に治療ユニットを使用する必要が生じた場合（緊急時など）に本機能を使用します。

集中水消毒がステップ 4.0 まで進んだ段階で：



- ▶ 「集中水消毒」キーと「ハイドロクリーン」キーを同時に押します。



- ▶ 同時に、フットコントローラのフットペダルを踏みます。滞留プログラムが省略され、集中水消毒がステップ 3.7 に切り替わります。自動洗浄プロセスが開始されます。

## 8.4 バキュームホースを含む吸引システムの使用後の処理

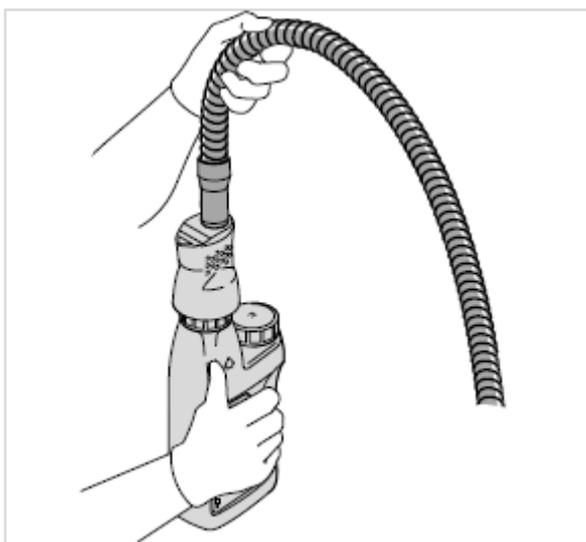


### 注

各治療後にバキュームホースの清掃を行ってください。また、デカセプトルゲルによる消毒を毎日行ってください。

### デカセプトルゲルの使用

- ▶ バキューム管および排唾管でコップ 1 杯分の冷水を吸引します。
- ▶ 手でディスペンサーを押し下げてデカセプトルゲルを定量出します。排唾管またはバキューム管 1 本につきデカセプトルゲル一押し分を使用します。
- ▶ ディスペンサーからデカセプトルゲル（製品番号：1.000.7205）を吸引します。
- ▶ 各バキュームホースでコップ 1 杯分の冷水を吸引します。
- ▶ 再度、1 回分のデカセプトルゲルを吸引し、しばらく放置します。
- ▶ バキュームホースをホルダーに戻します。



## 8.5 ハイドロクリーン機能

使用後にはハイドロクリーン機能によって以下のプロセスが実施されます。

- 選択バルブおよび吸引装置を起動し、吸引ライン（フィルターハウジングからセパレータ

システムまで)を純水で自動洗浄します(150秒間)。

- スピットンボウルの洗浄では ON/OFF を数回繰り返します。

#### 要求事項：

バキュームホースがホルダーにセットされていることを確認してください。



- ▶ 「ハイドロクリーン」キーを押します。  
ハイドロクリーンの準備が行われます。



- ▶ 「ハイドロクリーン」キーをもう一度押します。  
ハイドロクリーン機能が実行されます。

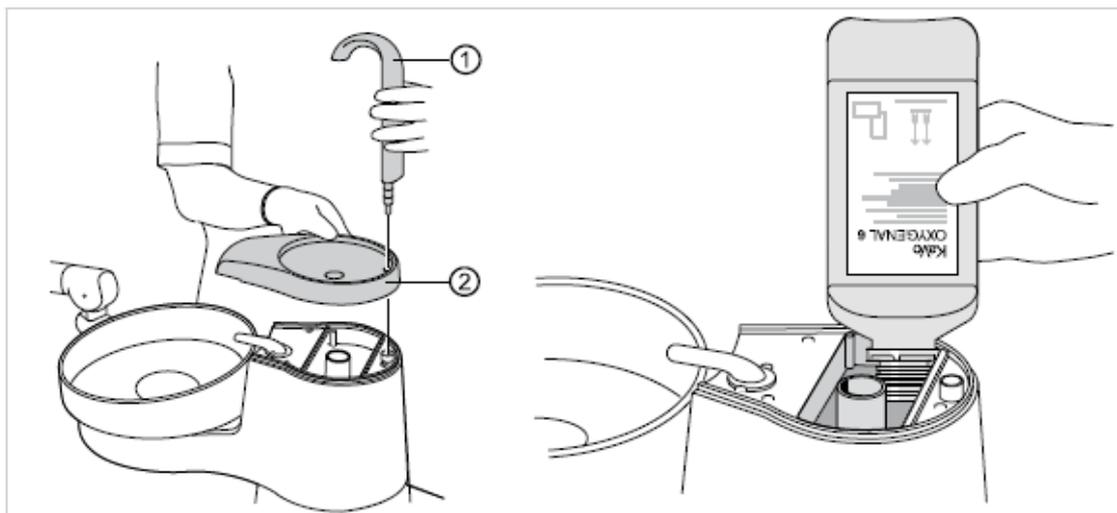
上側の LED が消灯すると、ハイドロクリーン機能が終了です。



ハイドロクリーンはいつでも中止できます。中止する場合は「ハイドロクリーン」キーを押します。

## 8.6 オキシゲナル6の補充

オキシゲナル6のタンクが空になると、信号音が10秒間隔で鳴ります。



- ▶ コップ給水のノズル①とコップテーブル②を取り外します。
- ▶ オキシゲナル6Iを補充します(最大1リットル)。

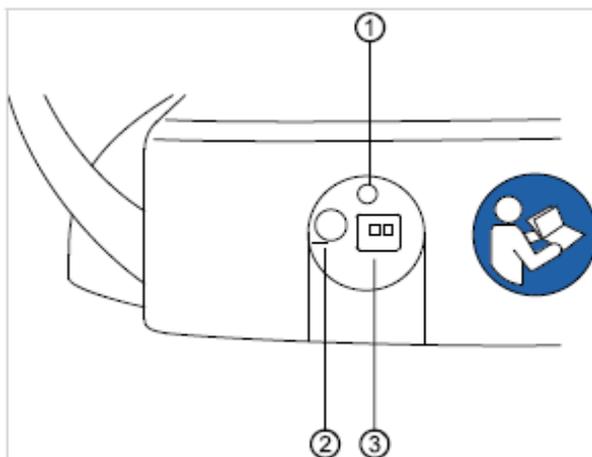


#### 注

中央の開口部(排水口)には、Oxygenalを充填しないでください。

- ▶ 容器が満杯になると1秒間隔の信号音が10回鳴ります。直ちに補充を停止してください。  
(ただし、空の警告信号音が発せられた後の補充の場合のみ。)
- ▶ コップテーブルと給水のノズルを取り付けます。

## 9. ワイヤレスフットコントローラの充電



ワイヤレスフットコントローラの背面

番号	名称	機能
①	LED ランプ	ステータス表示／充電ステータス表示
②	ON/OFF スイッチ	長期間使用しない場合の放電を防ぐための ON/OFF スイッチ。基本的にはワイヤレスフットコントローラのスイッチは ON にしたままにすることができますが、輸送時には必ず OFF にしてください。スイッチが OFF の状態でも充電は可能です。
③	充電ソケット	付属の充電器の充電ソケット（製品番号：1.005.4229）。

	 <b>注意</b>
	<p><b>バッテリーの残量不足</b>            バッテリー残量が残りわずかになると、キーを押すたびに信号音が鳴ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 必要に応じて充電してください。</li> <li>▶ ワイヤレスフットコントローラのバッテリーを適時充電できるよう、治療ユニットの仕様開始時にはワイヤレスフットコントローラの LED と信号音を確認してください。</li> </ul>

**注**

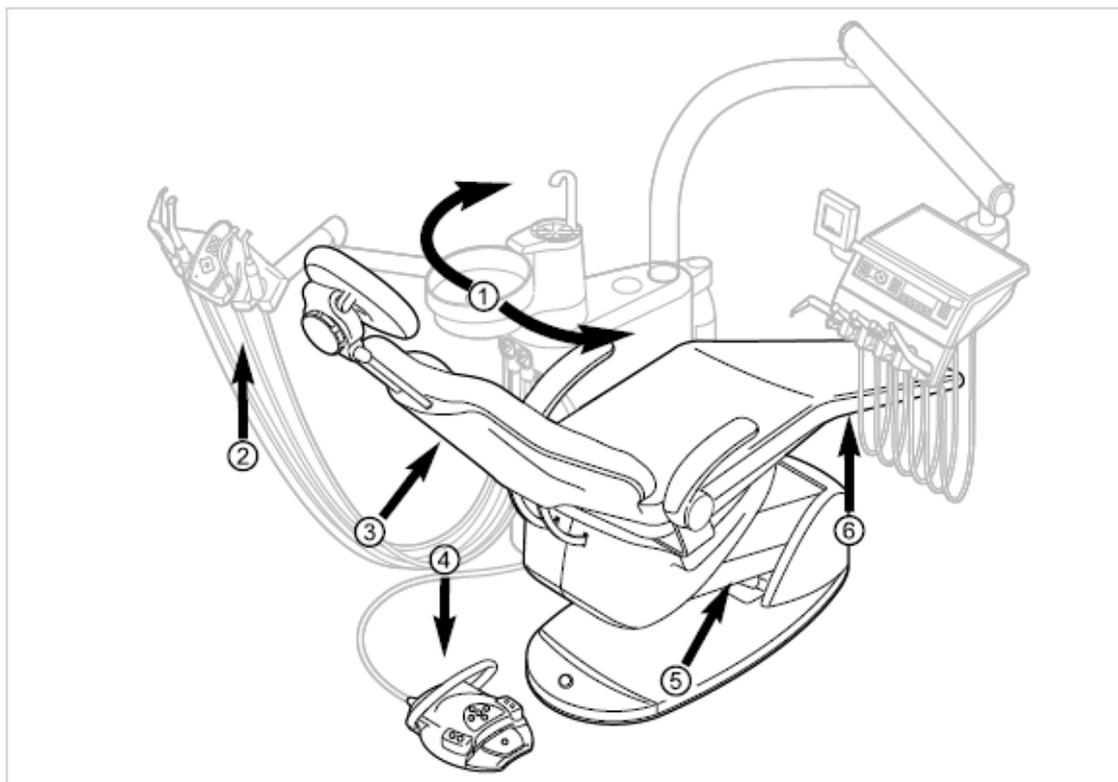
ワイヤレスフットコントローラの充電には、専用の充電器以外は使用しないでください。

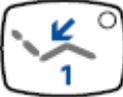
- ▶ ワイヤレスフットコントローラに充電器を接続してください。

バッテリー残量	フットコントローラのステータス	ステータス表示／充電ステータス表示	信号音
30～100%	アイドル状態 フットコントローラ ON	緑色点滅 (約 2 秒間隔)	—
	フットコントローラ作動中	緑色点滅 (約 0.2 秒間隔)	—
10～30%	アイドル状態 フットコントローラ ON	黄色点滅 (約 2 秒間隔)	ボタンを押すと短い信号音が 1 回鳴る。
	フットコントローラ作動中	黄色点滅 (約 0.2 秒間隔)	ボタンを押すと短い信号音が 1 回鳴る。
10%未満	アイドル状態 フットコントローラ ON	黄色点滅 (約 2 秒間隔)	ボタンを押すと短い信号音が 2 回鳴る。
	フットコントローラ作動中	黄色点滅 (約 0.2 秒間隔)	ボタンを押すと短い信号音が 2 回鳴る。

## 10. 警告メッセージ

## 10.1 安全装置



番号	安全装置	アシスタントユニット で点滅するLED	ドクターユニットで点 滅するLED
①	スピットン部がチェアの上にかかっている		
②	アシスタントユニットのホルダー部		
③	バックレスト		
④	フットコントローラのハンガースイッチ		
⑤	チェアの下部		
⑥	シートのステップ部		

- ▶ 安全装置起動の原因となっている障害物をチェアの作動範囲から取り除くと、安全装置が解除されます。

## 10.2 その他の警告メッセージ

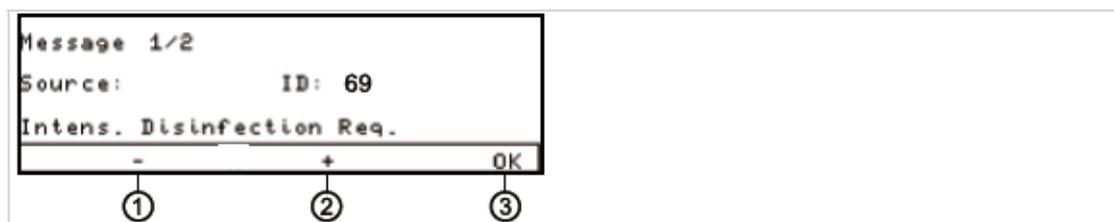
警告	原因	対策
10 秒間隔の信号音が鳴り、「集中水消毒」キーの LED が緑色に点滅する。	オキシゲナル 6 のタンクが空になっている。	▶ オキシゲナル 6 を補充してください。 参照：保守点検説明書
1 秒間隔の信号音が 10 回鳴る。	オキシゲナル 6 容器が満杯になっている。	▶ オキシゲナル 6 の補充を停止してください。
警告音が鳴る。	アマルガムセパレータ CAS1 の回収容器容量の 95% に達した。	▶ アマルガムセパレータの回収容器を交換してください。
	アマルガムセパレータ CAS1 の不良	参照：アマルガムセパレータ CAS1 の取扱説明書 ▶ 技術者に連絡してください。
「ハイドロクリーン」キーの LED が赤色に点滅する。	アマルガムセパレータの故障	▶ 技術者に連絡してください。 ▶ アマルガムセパレータの警告を伝えてください。 参照：アマルガムセパレータの取扱説明書
	スピットンボウルバルブの緊急停止（外部サクシオン設置時のみ）	▶ 技術者に連絡してください。

## 11. メモデントメニューでのエラーメッセージ

ステータスメッセージがある場合、スタンバイメニューの選択キー「S2」①の位置に「！」マークが表示されます。



- ▶ 「S2」キー①を押すと、ステータスメッセージが表示されます。



- ▶ 別のステータスメッセージの表示に切り替えるには、「+」キー②または「-」キー①を押します。
- ▶ ステータスメッセージの表示を終了するには「OK」キー③を押します。

### ステータスディスプレイに表示されるエラーメッセージ

エラーメッセージ	原因	対策
ディスプレイ表示：ID 56	ワイヤレスフットコントローラのバッテリー切れ	▶ バッテリーを充電してください。
ディスプレイ表示：ID 64	給水の停止	▶ 給水してください。
	給水ラインからの激しい水漏れ	▶ 技術者に連絡してください。
	給水系の故障	
ディスプレイ表示：ID 65	スピットンボウルバルブの安全装置作動	▶ 外部サクションを起動してください。 ▶ 必要に応じてスピットンボウルバルブを点検および清掃してください。
ディスプレイ表示：ID 66	アマルガムセパレータの故障	▶ 修理を行ってください。 参照：アマルガムセパレータの取扱説明書
ディスプレイ表示：ID 67	オキシゲナル6容器が空になっている	▶ オキシゲナル6を補充してください。 参照：保守点検説明書
ディスプレイ表示：ID 68	技術者に連絡	▶ 保守点検を実施してください。 ▶ 技術者に連絡してくだ

エラーメッセージ	原因	対策
		さい。
ディスプレイ表示 : ID 69	集中水消毒を実施	▶ 集中水消毒を実施してください。 参照 : 保守点検説明書
ディスプレイ表示 : ID XX	本項で記載せず	▶ 技術者に連絡してください。
ディスプレイ表示 : CAN 失敗	内部通信エラー	▶ ユニットを OFF にして、再び ON にします。必要に応じて、技術者に相談します。



KaVo. Dental Excellence.